

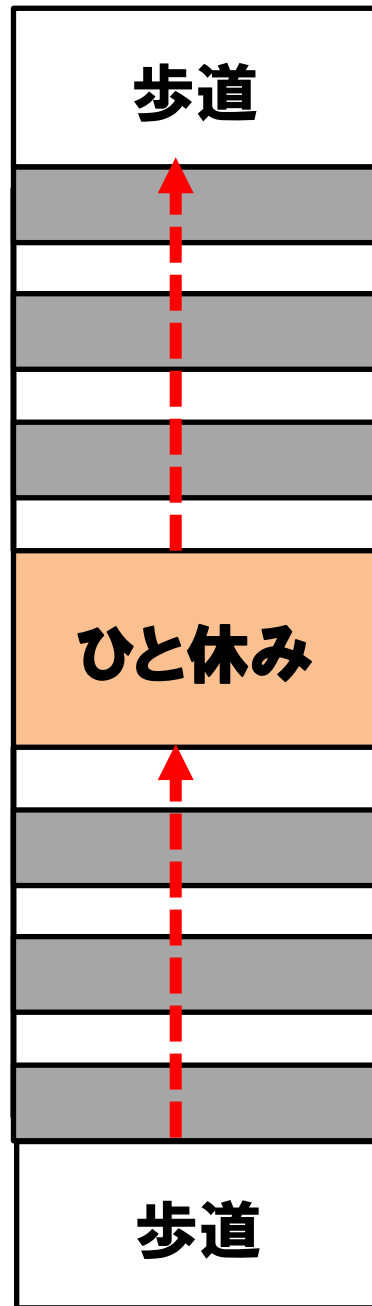
登録番号⑥

テーマ:信号機について

車が通る時間は十分なのに、人間が青信号で渡る時間 なぜ短いのか？
年寄りには、半分渡り、一休み、次の信号を待ってまた渡る。
こんな信号のことで、年中、なぜかなと思っています。少し、人の渡る時間を長くしてほしいな。。

ニックネーム

独居老人 妙子(みょうこ)さん
聴力障害 もうすぐ85歳になる



第1回目交流会（H30.8.4）での発言、意見等

1. いろいろな立場からの暮らしやすさに関わる課題(道路、交通機関、移動等)

登録番号⑥ お年寄りにとっての信号機(青信号で渡る時間)

a. 【下松市から】

押しボタンを押すと、少し長くなるそうです。

⇒⇒(補足)平成30年11月現在

歩行時間延長信号機用小型送信機（シグナルエイド）が使用できる信号機は、市内に7か所。

交通弱者用押しボタン（白色の箱）は、通常の歩行者用押しボタン（黄色の箱）より、横断歩道歩行可能時間が、1.5倍長くなる。ただし、市内全ての横断歩道に設置されているわけではない。

横断歩道の青信号の時間は、市内一律でなく、その場所場所の交通状況等を加味して、押しボタンに関係なく、長めに設置してある場所もある。

押しボタンを押し続けて、長くなることはない。

b. 【当事者の方から】

お年寄りや体の不自由な人用の押しボタンが増えていったらいいと思う。

c. 【場内の方から】

登録番号⑥で上げられた横断歩道は、途中で休める空間があり、ありがたいという考え方もある。ないところは困る。